

まちづくり計画へのご意見概要（市有地、駅前街区に関する意見などについて）	回答・対応の方向性
<p>【駅前に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 北区役所まで交通アクセスの悪い中手続きにいけない人もある。<u>篠路出張所の機能の拡充</u>を検討して欲しい。篠路は平坦地で水害などの災害時に避難する場がない。出張所を5階建程度、最上階に体育館を設け、<u>災害時の避難場所</u>とするのはどうか。<u>商業施設やコミュニティセンター、図書館なども含め複合化</u>して欲しい。 ● <u>駅前街区は民有地であり、土地所有者の協力がなければ進まないと思うが、協力を求める方策は</u>どのように考えているのか。 ● 駅前が容積率200%であるが、それを早い段階で緩和しないと、事業者が進出しにくいのではないか。 <p>【市有地に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 話し合いばかりでは市有地の利活用の具体化が進んでいかない。前回、医療・福祉関係の事業者が市有地への進出に興味をもっているという話があったが、そう言った大きなものを持ってこないで駅利用者などを増やすのは難しいと思う。早く具体化を進めていくべき。 ● 市有地は区画整理事業には入っていないのか。市有地B・Cに隣接する道路は狭い部分があるため、可能であれば拡幅できると良い。 <p>【計画全体に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>「豊かで持続的なまち」と「にぎわいを作り出す」というのが合致するのか</u>、わからない。現在の社会情勢を鑑みて、必要なことか疑問に感じる。もう少し地域が抱えている課題や、地域の具体的な困りごとがあると思うが、そういうところから<u>まちづくりを通じて解決できるような、ケアの視点が入ったようなまちづくり計画が必要</u>だと思う。住民として、色々な地域の人の意見を聞いてみたいと思った。 <p>【社会実験のアイデアに関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 何日間か開催する場合、<u>各日、どのようなことを実施するか決まっていると、参加する方も多くなってくるのでは無いか。</u> ● 1回目の時は、JRから降りた方たちも通りすぎる方がほとんどで、足を止める方は少ない感じを受けた。<u>次回はもう少し地域の方に協力してもらおうが良い</u>と思う。 ● 次回開催時期にコロナが収束に向かい人が楽しく集って歓談できるのであれば、<u>飲食しながら、地元の子供たちの日ごろの活動、演劇や軽音の発表など文化的な催しができる</u>と理想的かと思う。 ● <u>地元特産品の即売会</u>のようなものがあると、楽しんでもらえるのでは無いか。<u>篠路にある</u>野菜の販売や、パン、ドーナツ、お菓子屋さん、お土産屋もあるので、広く事業者を募っていただきたい。 ● <u>利用者を公募してはどうか。</u> ● 地元で<u>飲食関係の出店を募るのであれば、商店街に協力してもらおうと良い</u>のではないか。 ● 地域に藍染の液をお持ちの方がいらっしやると聞いた。<u>藍染体験ができる</u>と良いと思う。「篠路の伝統文化を伝える」という点では、篠路コミュニティセンターでも、阿波踊りのサークルや藍染の講座をしている。<u>外で子供たちや大人が簡単に楽しめるような、藍染とままでいなくても、藍の葉っぱで叩き染めなど</u>そういったことができたらいいなと思っている。<u>藍</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在、篠路出張所の機能強化・既存施設の改修を実施していますが、ご指摘の意見は重要な視点であり、今後の更新のタイミングに合わせて、検討していきます。 ● まちづくり計画の内容は適時、地権者さんへ随時情報提供を行ってまいります。具体的な土地利用は、<u>地権者さんとの計画の共有の上、まちづくり計画に資するあり方について話し合いを進めることで、協力を求めています。</u> ● 都市計画の制限を変更する場合は審議会での議論が必要になります。<u>容積率も含めて土地利用が具現化した段階で、必要な手法を検討</u>していきます。 ● 計画策定の議論をしっかりと進め着実に、具体化段階に移行できるよう取組を進めてまいります。 ● 土地区画整理事業は駅前エリアが対象です。 ● 今後の人口減少と高齢化を踏まえ「豊かで持続的なまち」のために持続的な人口流入を促すことと「地域の魅力・コミュニティが発展するまち」を目指すべき方向性として掲げております。<u>大勢の人が集まって賑やかな状況を演出するのではなく、日常的に地域の皆様が集い交流の機会が創出され、賑わいに繋がっていくことが必要</u>と考えます。 ● 平日／休日、昼間／夜間等、利用者の特性に合わせた取組を検討します。 ● 第1回目は、取組をやってみるということを主な目的としていたため、札幌市主体で実施しましたが、<u>第2回目に向けて、地域の皆様との連携を増やしていきます。</u> ● 第2回社会実験では、<u>発表の場の検証のためステージの設置・活用を検討</u>します。 ● 第2回社会実験では、<u>篠路近隣の事業者さんとの連携による野菜販売を検討</u>します。 ● 第1回社会実験の検証や社会実験の場所の特性等を踏まえ、<u>一般公募による実施が適切と判断されるものから実施を検討</u>します。 ● 第2回社会実験にて、地域の皆様の出店の可能性検証のため<u>商店街との連携・検証を検討</u>します。 ● 第2回社会実験にて、地域文化の伝承の機会の創出の検証のため<u>藍染体験の可能性について検討</u>します。

染協議会とのつながりもあるため、そういうつながりを広げてイベントなどに参加できると良い。

- 篠路太鼓は子供たちの発表の機会がコロナ渦で少なくなってきているので、そういう機会があればと思う。 近隣の高校にも吹奏楽や茶道部、ギター部、合唱部などがあるので、発表ができる機会があれば学生たちを巻き込むことができると思う。学校関係は先生を通す必要があり、札幌市に協力してもらえるのであれば、市から声をかけていただくのがいいと思う。篠路太鼓の先生が篠路文化団体協議会の会長で横のつながりがある方なので、依頼しやすいのではないかな。
- 太平百合が原地区は夏祭りを毎年開催している。昨年と一昨年はできなかったが、夏祭りには太平中学校の吹奏楽部に出演していただいている。校長先生に依頼の上、担当の先生と連絡を取り合うが、出演する機会を喜んでおられる。ただ、楽器の運搬が大変ということはある。
- 篠路神社のお祭りで獅子舞をしているが、担い手が減少し、募集していると聞いた。獅子舞の練習風景などを公開すると興味を持って参加する子供たちが出てくるのではないかな。
- 次回の社会実験について色々ご意見あったが、既にコミュニティセンターでやっているようなこともあるので、本当に求められていることなのかが気になった。

- 社会実験の計画地の土地及びステージの規模や土地の状況などから実験箇所の状況に応じた発表の機会について検討中します。今回の開催時期が地元の高校の期末試験直前となったため、高校との連携については、次回以降検討していきます。
- コミュニティセンターの活動は地域の方のコミュニティに非常に重要な役割を果たす一方、篠路駅は篠路の玄関口となる交通結節点であり、多様な目的による日常利用がある場所であることから気軽に立ち寄り、交流が生まれる可能性があると考えます。活動が外にしみだしていくことの効果について検証を検討します。